

新病院概算整備費について

(令和8年4月公表)

1. 新病院概算整備費

(1) 新病院概算整備費

項目	内容	概算整備費
① 設計監理費	設計・工事監理	13億円
② 建設工事費等	建築工事、外構工事、附帯施設、造成工事、道路改良工事	459億円
③ 医療機器等整備費	医療機器、情報システム、備品	96億円
④ その他	移転費、コンサル経費など	9億円
合 計		577億円

※ 利息(183億円)を含む総事業費は760億円となる。また、上記には、用地取得費を含んでいない。

※ 「③医療機器等整備費」の内訳は、医療機器整備費63億円、情報システム整備費29億円、備品費4億円となっている。

※ 新病院整備費については、進捗に応じて見直す場合がある。

(2) 財政負担

項目	合計	内訳			
		三田市		済生会	県補助金
		市税負担	交付税措置		
新病院整備費	577億円	186億円	186億円	179億円	26億円
(参考)基本計画策定時	521億円	198億円	142億円	162億円	19億円

※ 上記表には利息、用地取得にかかる費用及び神戸市からの支援額は含まない。

※ 交付税措置及び県補助金については、国及び県の現行制度が継続された場合を想定して試算している。

※ 国による普通交付税措置は、施設整備費(うち建物は単価85万円/㎡まで ※基本計画策定時は59万円/㎡)、医療機器整備費の40%を想定する。

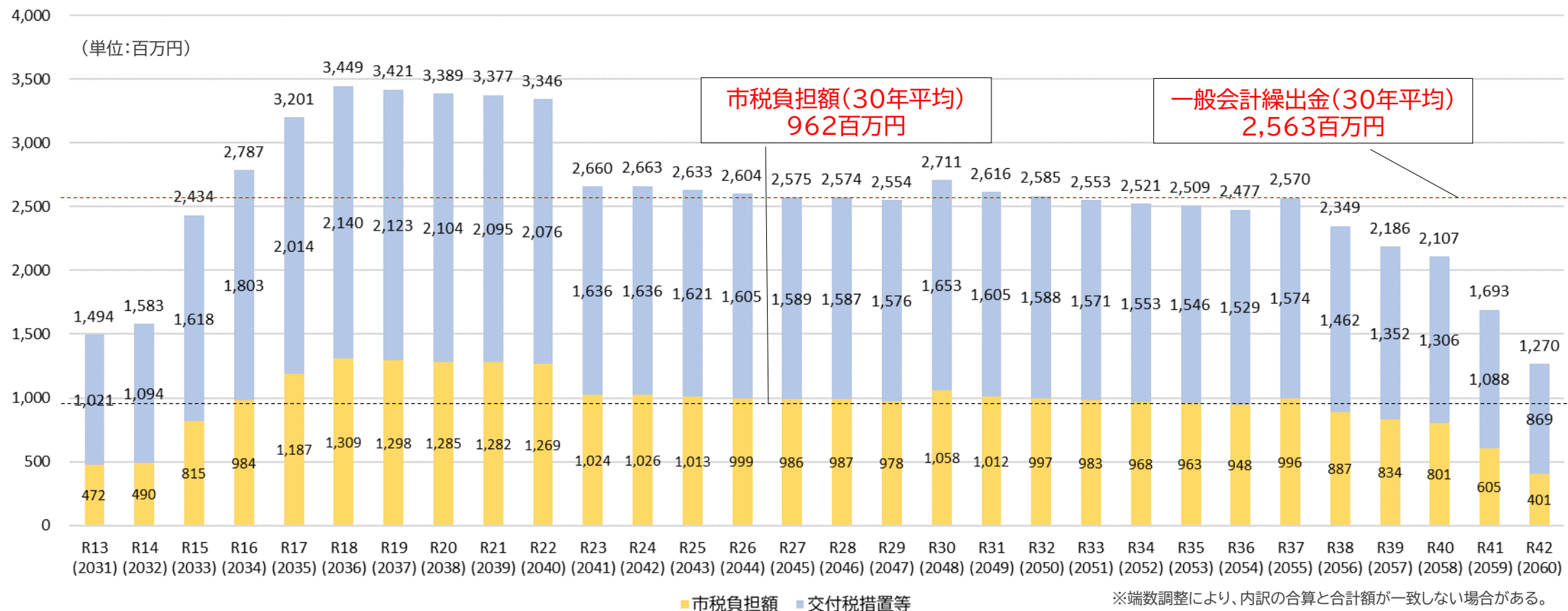
1. 新病院概算整備費

(3) 基本計画策定時との比較

項目	基本設計策定時 (令和8年4月)	基本計画策定時 (令和7年2月)	差	主な増減理由
	①	②	③(①-②)	
① 設計監理費	13億円	16億円	△3億円	・設計業務の実績見込みによる減
② 建設工事費等	459億円	405億円	+54億円	・建築単価見直しによる増 (88万円/m ² →100万円/m ²)
③ 医療機器等整備費	96億円	92億円	+4億円	・物価高騰反映による増
④ その他	9億円	8億円	+1億円	・移転費などの見直しによる増
合計 A	577億円	521億円	+56億円	

利息 B	183億円	140億円	+43億円	・金利上昇による増
総整備費 (A+B)	760億円	661億円	+99億円	

2. 一般会計負担の推計



【参考】一般会計繰出金の開院後30年(2031~2060)平均

	基本設計策定時 (令和8年4月)	基本計画策定時 (令和7年2月)	差	【参考】現市民病院 (R元~R6 6年平均)
	①	②	③(①-②)	
一般会計繰出金	2,563百万円/年	2,205百万円/年	+358百万円/年	1,750百万円/年
内訳	(理論上の)交付税措置等	1,601百万円/年	+337百万円/年	729百万円/年
	市税負担額(上記除く)	962百万円/年	941百万円/年	+21百万円/年